

施設名：日野市勤労・青年会館

(1) 選定のポイント（採点表における重点項目）

- ・施設の効用発揮・管理に要する経費の縮減について
 - ①事務効率、経費削減等の工夫がされているか。
 - ②施設の利用率を向上させるための具体的な提案がなされているか。
- ・管理を安定して行う物的及び人的な能力について
 - ①防災・防犯及び非常災害時等の危機管理対応策は適切であるか。

(2) 応募団体名

株式会社 日野市企業公社

(3) 採点表

7名の選定委員の得点の合計点を選定委員会全体の得点とした。

審査項目	内 容	(株)日野市企業公社 得点	配点合計
市民の平等な利用及びサービスの向上が確保されていること。 (第4条第1号)	①市民の平等な利用が確保されているか。	202	315点 (45点×7人)
	②だれでも利用できる配慮はなされているか。		
	③利用者の意見を反映する仕組みがあるか。		
	④施設の特性を生かしたサービスが提案されているか。		
	⑤地域との連携が図れているか。		
事業計画書等の内容が、公の施設の効用を最大限に発揮するとともに、管理に要する経費の縮減を図ることができるものであること。 (第4条第2号)	①施設の目的を効果的かつ効率的に達成できるものになっているか。	206	315点 (45点×7人)
	②事務効率、経費削減等の工夫がされているか。		
	③施設の利用率を向上させるための具体的な提案がなされているか。		
事業計画に沿った管理を安定して行う物的及び人的な能力を有していること。 (第4条第3号)	①安定したサービスを提供するための職員体制、職員研修が実施できるか。	192	280点 (40点×7人)
	②適正な経理処理ができるか。		
	③同種の施設管理運営実績があるか。		
	④防災・防犯及び非常災害時等の危機管理対応策は適切であるか。		
	⑤利用者との苦情対応策は適切か。		
	⑥労働法令の遵守や雇用・労働条件への適切な配慮がされているか。		

個人情報等について適正な管理が確保されること。(第4条第4号)	①個人情報を保護するための体制が整っているか。	24	35点 (5点×7人)
その他市長等が必要と認める事項。 (第4条第5号)	①環境への配慮がされているか。	67	105点 (15点×7人)
	②事業に対する熱意、意欲、積極性が感じられるか。		
	③その他施設の運営に特筆すべき提案があるか。		
小 計		691	1,050
付 加 点		70	点
合 計		761	(150点×7人)
得 点 率		73%	

本施設については、株式会社 日野市企業公社に対して、行政評価及び市民評価による評価結果（評価点 113.3 点）に基づき、10 点×7 名=70 点の付加点を加算する。

(4) 選定結果

指定管理者候補者 株式会社 日野市企業公社

(5) 指定期間

平成 24 年 4 月 1 日 から 平成 29 年 3 月 31 日 まで

(6) 選定理由

- ・判断の目安である得点が評価点基準を満たしているため。
- ・周辺に無料利用可能な他施設がある中で、毎年利用率が向上していること、高齢者、障害者などに対する案内、サービスの工夫がなされていること、また、防災・防犯への対応策も適切等、公の施設としてのサービスの提供が可能であると判断し、上記候補者を選定した。

(7) 協定締結にあたっての要望事項

- ・和室の特性を活かし、日本の文化を紹介するような特色ある講座を行い、若者や外国人等、新しい利用者増加に取り組んでいただきたい。また、受講者が自主的なサークル活動に発展するよう努めていただきたい。
- ・駅から近い利点をフルに活用していただきたい。
- ・震災時の帰宅困難者を受入れした施設である。震災等緊急対応については、担当課と緊急連絡体制の再確認と防災訓練の実施をしていただきたい。